

今からできる!

# ごみ減量のススメ

生活環境課 ☎ 30-6116 FAX 27-0395

## 第10回

### 「3キリ」で生ごみ減量 ①水キリ

彦根市の燃やすごみのうちの約3割が生ごみです。3キリ(水キリ・食べキリ・使いキリ)で生ごみを減らしましょう!今回は3キリの1つ目、「水キリ」をご紹介します。

3キリ  水キリ  食べキリ  使いキリ

水キリ...捨てる前にしっかり水気を切ることで、簡単に燃やすごみの量を減らすことができます。

- ①濡らさない  
野菜のヘタや皮などの使えない部分は、洗う前に切り落とす。
- ②ひとしぼりする  
生ごみを出す前に「ギュッ」とひとしぼりする。
- ③乾燥させる  
お茶のパック、コーヒーかす、果物などの皮は一晚乾燥させる。

〈例〉お茶のパックをひとしぼりすると...



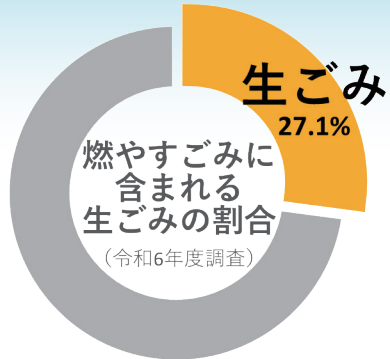
ひとしぼりする前 (112g)

約 **26%** 削減

➤ **29g**



ひとしぼりした後 (83g)



### メリット

- ▶生ごみの腐敗を遅らせ、臭いを抑制できる。
- ▶ごみが軽くなり、運びやすくなる。



バックナンバーはこちらから

発行・編集：広報誌「彦根」27-9981  
〒522-8501 滋賀県彦根市元町4番2号  
☎ 30-6103 FAX 22-1398

● 彦根市広報誌「彦根」27-9981  
● 外国語版(英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語) 生活環境課 ☎ 30-6113

● 人口と世帯数(4月1日現在)  
人口：110,103人 (-182)  
世帯数：52,011世帯 (+169)  
※ ( ) 内は前年比

彦根城は、知れば知るほど、オモシロイ。

## 未来に残そう みんなのお城 -vol.36-

彦根城を世界遺産に

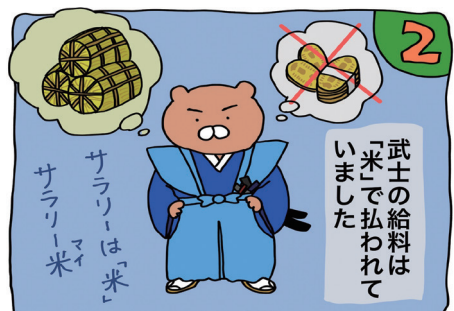
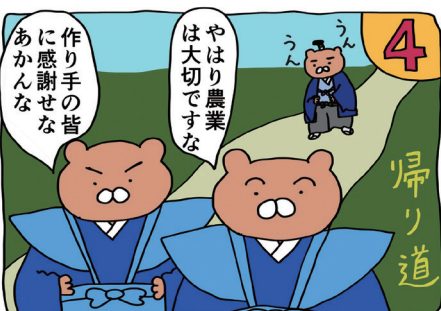
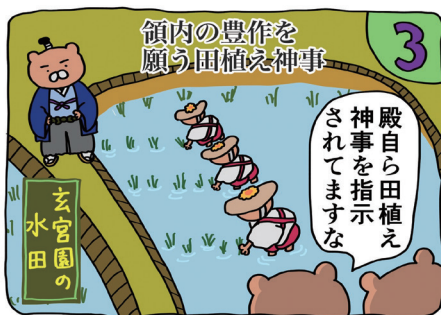


彦根城世界遺産登録推進室

☎ 26-5833 FAX 26-5899

### 江戸時代の「米」について

江戸時代の主な産業は、米作りを基盤とした農業と織物などの手工業が中心でした。物流が活発になったことで広く貨幣経済が広まりましたが、武士の給与は原則「米」の現物支給で、主に大名から与えられた自分の領地か藩の蔵から支給された米を商人を介して換金し生活費にあてていました。このことから、藩にとって「農政」は非常に大切な政治分野であり、そのことを家臣が十分に理解し、力を入れるよう玄宮園では、殿様自ら領内の五穀豊穡を祈って、家臣の前で田植え神事を行っていました。玄宮園では、平成24年度に、事前の調査で見えられた田植え神事をした水田を復元しました。



▶ 広報ひこねは55,250部作成し、1部当たりの単価は17円(1円未満切り捨て)です。(職員の労務費は含まれていません。)

▶ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

